

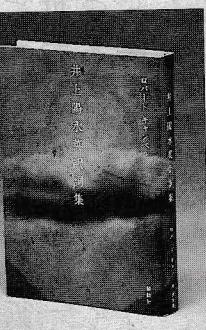
井上陽水英訳詞集

2019年(令和元年)6月29日(土)

享月

三

講談社 2916円



ロバート キャンベル<著>

日本文学者キャンベル氏の著作。8年前、命に関わる病気の中で、陽水の詞を英訳し、その「歌詞世界に深く降り立つ」決意をしたことから生まれた稀有な本だ。

嬉しいのは、いきなり英

訳版を読者に供すのではなく

完成までの過程が丁寧

に記されていること。日本

語の世界の「軽やかさの底

には深みがあり、深みは余

白につながり、余白の中で

読者は想像力をかきたてら

れる」と考える著者は、日

本語と英語とを往還しながら、この「余白」への接近

を試みる。一つの方法が、

歌詞を日本文学史の文脈に

位置づけることだ。永井荷

風から江戸時代に流行った

イソップ寓話まで、引照さ

れる作品は実に多様だ。

この本を書評すると「声をかけられた。それぞれの陽水体験を話してくれた30年以上前の力セットバックを紹介された」。

でも、本書はあくまでも日本文学者キャンベル氏の著作。8年前、命に関わる病気の中で、陽水の詞を英訳し、その「歌詞世界に深く降り立つ」決意をしたことから生まれた稀有な本だ。

嬉しいのは、いきなり英訳版を読者に供すのではなく、完成までの過程が丁寧に記されていること。日本語の世界の「軽やかさの底には深みがあり、深みは余白につながり、余白の中で読者は想像力をかきたてられる」と考える著者は、日本語と英語とを往還しながら、この「余白」への接近を試みる。

歌詞を日本文学史の文脈に位置づけることだ。永井荷風から江戸時代に流行ったイソップ寓話まで、引照される作品は実に多様だ。

さて、がんばった英訳は、心懐いほど精緻で、しなやかだ。そして妥協を許さない。「翻訳は基本的に原作に隸属すべき」であり、事象を足したり引いたりせず、取りこぼしを少なく、という著者の潔さが印象的だ。

もう少しほん、陽水との対話も重要だ。たとえば「都会では自殺する若者が増えている」という出だししから、「だけども問題は今日の雨傘がない」への転換が印象的な「傘がない」。I've Got No Umbrella A) 訳そうとする著者に対し、陽水はこれは「『俺』の傘ではなく、人間、人類の『傘』なのです」と答える。

あるいは「最後のニユース」で、環境破壊や戦争に触れたあと「今あなたにGood-Night／ただあなたがGood-Bye」と続く結び。けれどJust for youではなく、「かけた言葉はいろいろあるかもしないけれど、『グッバイ。ただこの言葉ぐらいかいな』みたいなニュアンス」だと。人称を特定するといふばれ落ちてしまう「余白」が掬い上げられる。

できあがつた英訳は、心懐いほど精緻で、しなやかだ。そして妥協を許さない。「翻訳は基本的に原作に隸属すべき」であり、事象を足したり引いたりせず、取りこぼしを少なく、といふ著者の潔さが印象的だ。

評・西崎 文子

東京大学教授・アメリカ政治外交史